インクジェットプリンター（複合機）

PX-M6011F Series
PX-M6010F Series

EPSON
EXCEED YOUR VISION

使い方ガイド

プリンターの基本情報

プリンターのセットアップ

印刷 / コピー / スキャン / ファクスの準備

印刷 / コピー / スキャン / ファクスの流れ

消耗品の交換

困ったときは

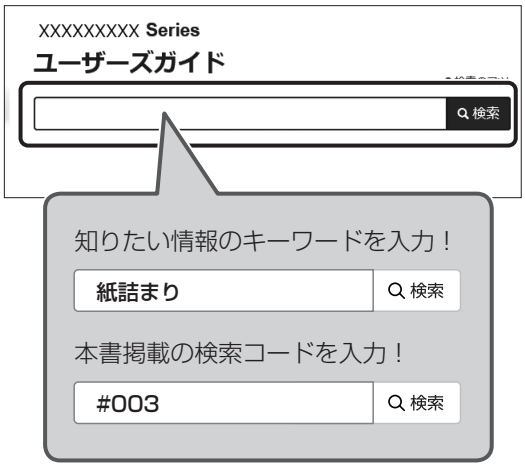
付録

- 本書は製品の近くに置いてご活用ください。
- ご使用の前に本書 4 ページ「製品使用上のご注意」を必ずお読みください。
- 本書は PX-M6011F のイラストを使用して説明しています。
- 本書はプリンターのセットアップや基本的な使い方、よくあるご質問の対処方法などを説明しています。さらに詳しい製品全般の情報は『ユーザーズガイド』（Web）をご覧ください。

マニュアルのご案内

ユーザーズガイド（Web）

プリンターの使い方や困ったときの対処方法を詳しく説明しています。



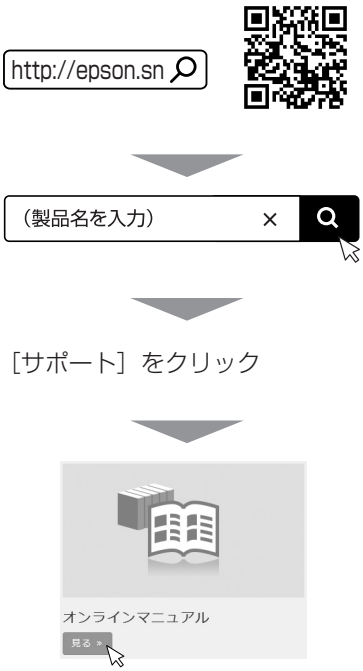
検索コードの使い方

本書掲載の検索コードを『ユーザーズガイド（Web）』で検索すると、該当のページを一発で表示できます。

ユーザーズガイド（Web）の見方

epson.sn（ウェブサイト）から見ることができます。

以下にアクセスしてサイトを開く



ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

もくじ

マニュアルのご案内 2

もくじ 3

製品使用上のご注意 4
- 記号の意味 4
- 設置 5
- 電源 5
- 取り扱い 6
- インクカートリッジとメンテナンスボックスの取り扱い 8

各部の名称 9

操作パネルの使い方 11
- 操作ボタンとランプ 11
- 画面の見方と使い方 12

セットアップ 13
- 1. 付属品の確認 13
- 2. プリンターの設置 13
- 3. 付属のセットアップ用インクカートリッジ（4 色全て）のセット 14
- 4. 用紙のセット 15
- 5. 電話回線の接続 17
- 6. ファクスの初期設定 18
- 7. プリンターとデバイスの接続 19

印刷用紙のセット 21
- 対応用紙とセット可能枚数・設定 21
- 手差しトレイへのセット 24
- 封筒のセット 24
- 穴あき用紙のセット 25
- ハガキのセット 25
- 長尺紙のセット 26

原稿のセット 27
- 原稿台へのセット 27
- ADF へのセット 28

アドレス帳の登録 29
- 宛先登録 29
- 文字の入力方法 29

コンピューターからの印刷の流れ ... 30

コピー操作の流れ 32

スキャン操作の流れ 34

ファクス操作の流れ 36

消耗品の交換 38
- インクカートリッジの交換 38
- メンテナンスボックスの交換 38

困ったときは 40
- プリンターのヘルプで対処方法を見る 40
- 操作パネルにメッセージが表示された 40
- 詰まった用紙を取り除く 42
- コンピューターから印刷できない 42
- 印刷結果がおかしい / スキャン結果がおかしい 42
- ファクスが受信できない / 接続がおかしい 43
- ファームウェアのアップデートがわからない 43
- その他のトラブル（無線 LAN（Wi-Fi）接続など） 43

プリンターの輸送準備 44

サービスとサポートのご案内 46
- エプソンサービスパック 46
- 修理に出す前に 46
- お問い合わせ先 48
- お客様診断シート 49

消耗品のご案内 51
- 純正インクカートリッジの型番 51
- メンテナンスボックスの型番 51
- 消耗品の回収と廃棄 51

よくあるお問い合わせ 52

製品使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品のマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

インクジェットプリンター共通の内容のため、お使いの製品に搭載されていない部品の説明も含まれています。

記号の意味

本製品のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
	必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	分解禁止を示しています。		濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	製品が水に濡れることの禁止を示しています。		電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	特定の場所に触れることの禁止を示しています。		アース接続して使用することを示しています。

その他の記号の意味は以下です。

！重要

必ず守っていただきたい内容を記載しています。
この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

設置

⚠注意			
	本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。 他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。 **本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。** 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。 **本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。** 作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。 **本製品を移動する際は、水平な状態で移動してください。** 傾けたり立てたりすると、スキャナーユニットが開いて、けがをするおそれがあります。		**本製品は重いので、1 人で運ばないでください。** 開梱や移動の際は 2 人以上で運んでください。 本製品の質量は製品のマニュアルを参照してください。 **本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。** 転倒などによる事故のおそれがあります。 **不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。** 落下によりけがをするおそれがあります。また、傾いた状態ではインクが漏れるおそれがあります。 **油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。** 感電・火災のおそれがあります。

静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

電源

⚠警告			
	電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。 **電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。** 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。 **電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。** 感電・火災のおそれがあります。		**AC100V 以外の電源は使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。 **電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。 **電源コードのたこ足配線はしないでください。** 発熱して火災になるおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。 **破損した電源コードを使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口に相談してください。 また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。		

⚠警告			
	漏電事故防止のため、電源コードにアース線が付いている製品は接地接続を行ってください。 アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。 • 電源コンセントのアース端子 • 銅片などを 65cm 以上地中に埋めた物 • 接地工事（D 種）を行っている接地端子 アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店に相談してください。		**付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。 **次のような場所にアース線を接続しないでください。** • ガス管（引火や爆発の危険があります） • 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です） • 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっているとアースの役目を果たしません）

⚠注意	
	長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

取り扱い

⚠警告			
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口に相談してください。		**可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。** 引火による火災のおそれがあります。 **煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口に相談してください。 **アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。
	マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。		
	製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。 感電や火傷のおそれがあります。 **雷が鳴り出したら、電源コンセントや電話回線に接続されている機器（製品本体、電源コード、電話線）に触れないでください。** 感電のおそれがあります。		

⚠警告

液晶ディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。
万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。
- 皮膚に付着したときは、付着物を拭き取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。
- 目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。
- 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。

お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。

各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。
発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。

開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災のおそれがあります。

⚠注意

本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。
コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

各種ケーブルを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。
火災やけがのおそれがあります。
マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。

スキャナーユニットや ADF、プリンターカバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。
けがをするおそれがあります。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

本製品の上に乗ったり、重いものを置いたりしないでください。
特に、子どものいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラー部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
インクが漏れるおそれがあります。

不安定な場所で使用しないでください。
傾いた状態で使用するとインクが漏れるおそれがあります。

詰まった用紙を取り除く際は、用紙や用紙カセットを無理に引き抜かないでください。また、不安定な姿勢で作業しないでください。
急に用紙や用紙カセットが引き抜けると、勢いでけがをするおそれがあります。

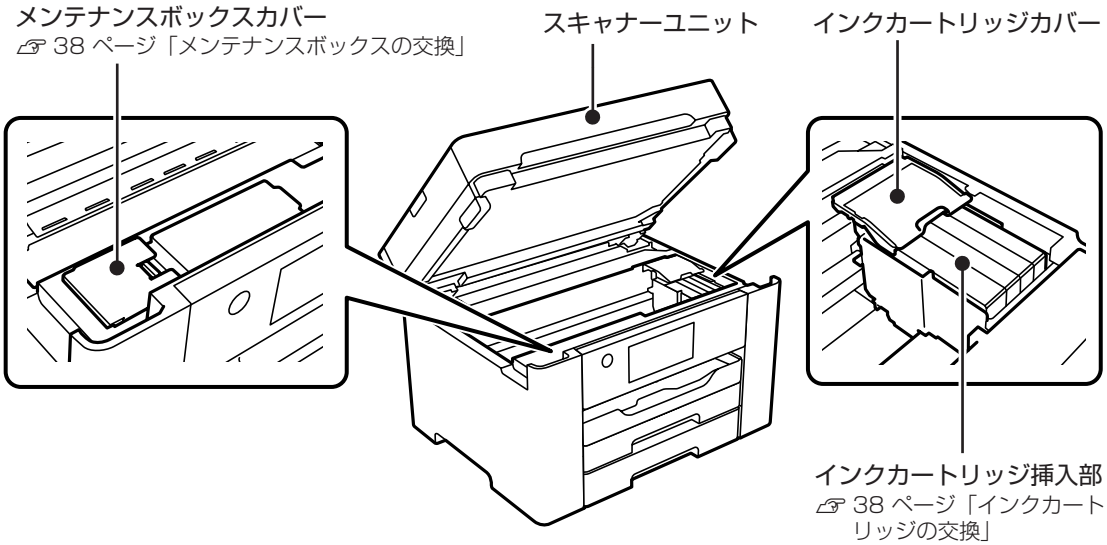
インクカートリッジとメンテナンスボックスの取り扱い

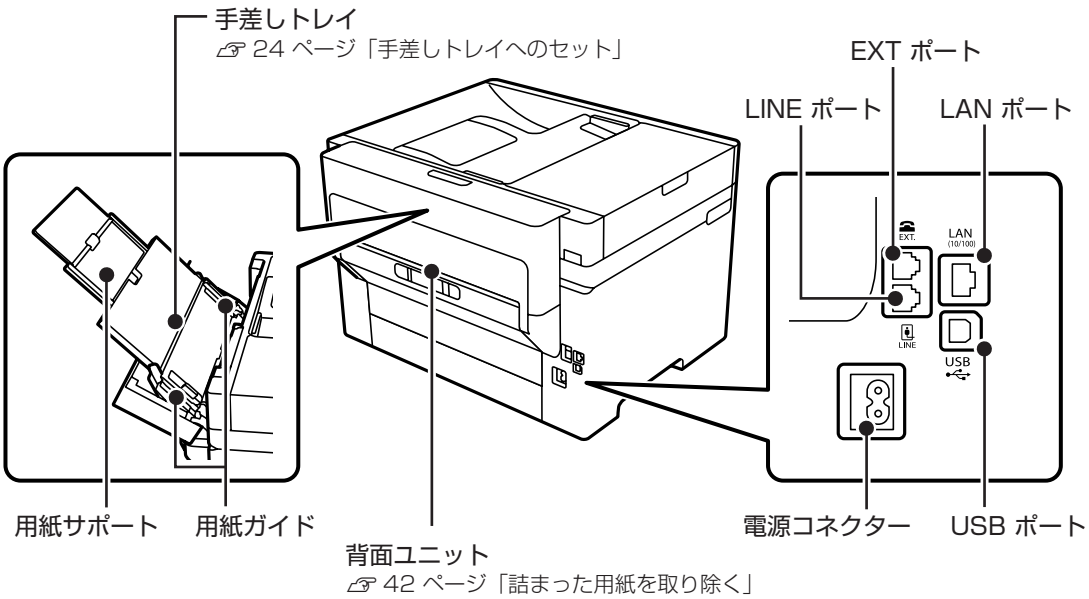
⚠注意			
	インクが皮膚に付着したときや目や口に入ったときは、以下の処置をしてください。 • 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。 • 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。異常があるときは、速やかに医師に相談してください。 • 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。		**インクカートリッジやメンテナンスボックスを分解しないでください。** 分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
			インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。
			インクカートリッジやメンテナンスボックスは、子どもの手の届かない場所に保管してください。

各部の名称

詳しくは『ユーザーズガイド（Web）』の「各部の名称と働き」をご覧ください。

ADF 原稿ガイド
ADF 原稿サポート
ADF トレイ
☞ 28 ページ「ADF へのセット」
ADF 排紙トレイ
内部カバー
☞ 42 ページ「詰まった用紙を取り除く」
ADF
（オートドキュメントフィーダー）
ADF カバー
☞ 42 ページ「詰まった用紙を取り除く」
用紙カセット 1 または用紙カセット
用紙カセット 2（PX-M6011F のみ）
☞ 15 ページ「4. 用紙のセット」
用紙ガイド
用紙カセットカバー
用紙カセット
☞ 15 ページ「4. 用紙のセット」
原稿カバー
原稿マット
原稿台
☞ 27 ページの「原稿台へのセット」
操作パネル
☞ 11 ページ「操作パネルの使い方」
排紙トレイ
用紙サイズに合わせて自動で伸長します。
外部機器接続用 USB ポート


メンテナンスボックスカバー
☞ 38 ページ「メンテナンスボックスの交換」
スキャナーユニット
インクカートリッジカバー
インクカートリッジ挿入部
☞ 38 ページ「インクカートリッジの交換」


手差しトレイ
☞ 24 ページ「手差しトレイへのセット」
EXT ポート
LINE ポート
LAN ポート
EXT.
LAN
(10/100)
LINE
USB
用紙サポート
用紙ガイド
背面ユニット
☞ 42 ページ「詰まった用紙を取り除く」
電源コネクター
USB ポート

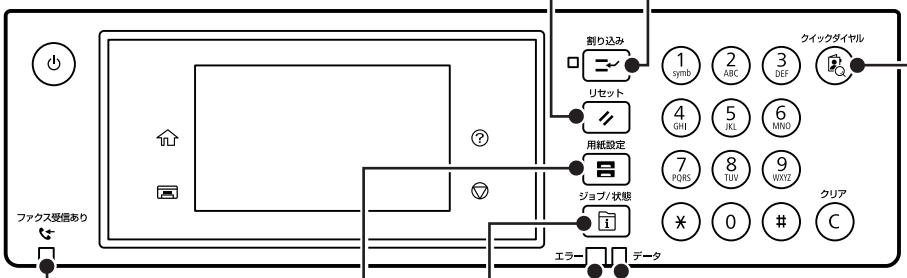
操作パネルの使い方

操作ボタンとランプ

実行中の印刷ジョブを中断し、他の印刷ジョブを割り込んで印刷します。
割り込み後はもう一度ボタンを押して、中断した動作を再開してください。

設定中の値を全てリセットします。

アドレス帳の検索画面を表示します。



未処理（未読、未印刷、未転送）のファクスがあるときに点灯します。

データ処理中に点滅し、
待機中のジョブがあると点灯します。

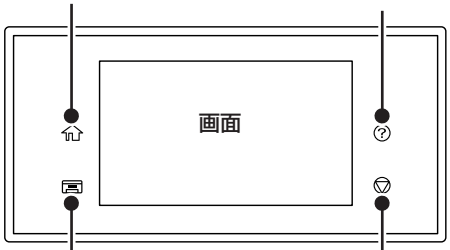
エラー発生時に点滅または点灯します。
エラー内容は画面に表示されます。

ジョブの状態や履歴、プリンターの状態が確認できます。

給紙装置（用紙カセット、手差しトレイ）にセットした用紙を登録します。

ホーム画面を表示します。

困ったときはまずここで解決！



排紙トレイを閉じます。

動作を中止します。

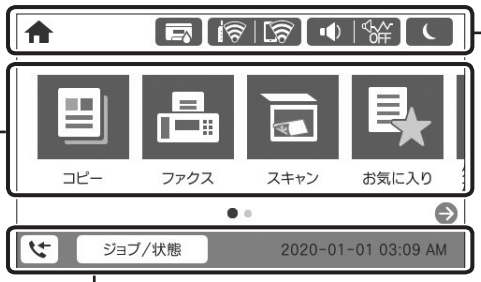
困ったときの対処方法や基本操作手順のアニメーションを見ることができます。

☞ 40 ページ「プリンターのヘルプで対処方法を見る」

［お客様診断シート］をタップすると、プリンター故障時に修理センターへ送付するシートを印刷できます。
☞ 46 ページ「サービスとサポートのご案内」

画面の見方と使い方

❏ ホーム画面



プリンターの状態がアイコンで表示されます。タップすると、現在の設定の確認や各設定のメニューにアクセスできます。

	インク残量とメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。
	ネットワークの接続状態を示しています。
	［ミュート］と［動作音低減モード］の設定状態を示しています。
	タップするとスリープ状態になります。画面をタップすると復帰します。
	利用者制限時にアイコンをタップしてログインします。タップしてログオフします。

実行中のジョブやプリンターの状態が表示されます。ジョブの実行中は、キャンセルボタンも表示されます。通常は、日付と時間が表示されます。

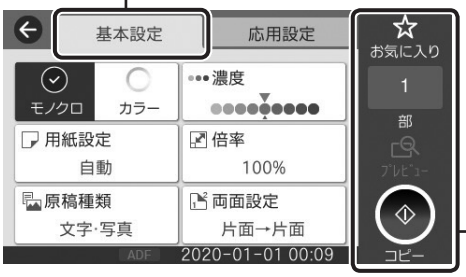
表示された数字は、未確認のファクス受信文書や実行中のジョブの件数です。

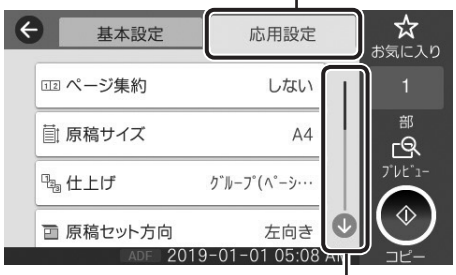
各モードが表示されます。
表示はカスタマイズできます。

❏ コピーやスキャンの設定画面

項目をタップして設定を変更します。グレーアウトの項目は設定できません。タップすると、設定できない理由が確認できます。

タブをタップして、基本設定画面と応用設定画面を切り替えます





⚠：設定できない組み合わせのときに表示されます。タップして内容を確認してください。

●：その項目が初期値から変更されたことを表します。

ⓘ：タップすると、説明が表示されます。

現在の設定をお気に入りに登録したり、プレビューやコピーを実行します。

項目は各モードによって異なります。

画面に続きがあるときはバーが表示されます。

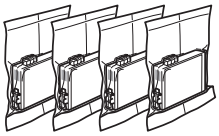
⓪⓪または画面を指で上下にフリックしてご覧ください。

セットアップ

1. 付属品の確認

不足や破損しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

□ セットアップ用インクカートリッジ（4個）



真空パックで品質保持しているため、セット直前まで開封しないでください。

□ 電源コード

□ ソフトウェアディスク（Windows 用）

□ 保証書　□ 本書　□ アイデアブック（冊子）

必要に応じて準備する

□ USB2.0 ケーブル（A-B コネクタ）

プリンターとコンピューターを直接接続してお使いになるには、市販の USB ケーブルが必要です。

□ RJ-11（6 極 2 芯）のモジュラーケーブル

プリンターに電話回線やお手持ちの電話機を接続してお使いになるには、市販のモジュラーケーブルが必要です。

epson.sn（ウェブサイト）では、プリンターのセットアップから接続まで一連の流れでサポートします。

① インターネットブラウザに < http://epson.sn >と入力してサイトを開く

② 製品名を入力して Q をクリックする

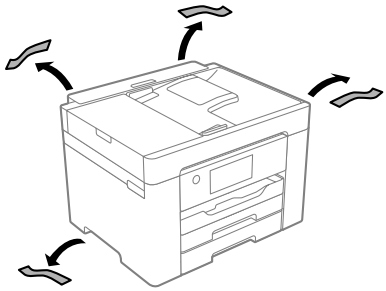
③［今すぐセットアップ］をクリックして、画面の指示に従う

※ファクスを使用する場合は、17 ページ「5. 電話回線の接続」以降をご覧いただくと、詳細な設定方法が確認できます。

2. プリンターの設置

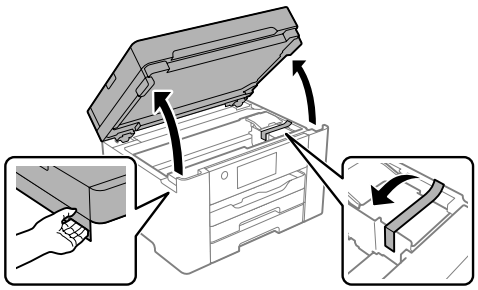
1 テープを全て取り外す

保護材の形状や個数、貼付場所などは予告無く変更されることがあります。

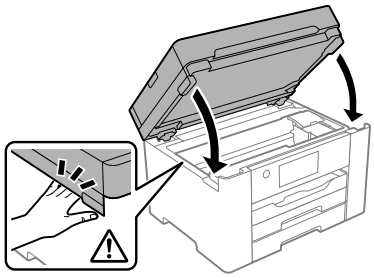


2 スキャナーユニットを開けて、内部のテープを剥がす

左右のくぼみに手を掛けて開けてください。



3 スキャナーユニットを閉める



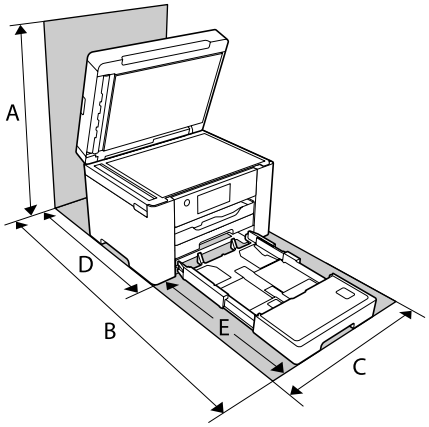
⚠注意

スキャナユニットを閉めるときは、手や指を挟まないように注意してください。
けがをするおそれがあります。

4 プリンターを設置する

設置時の注意

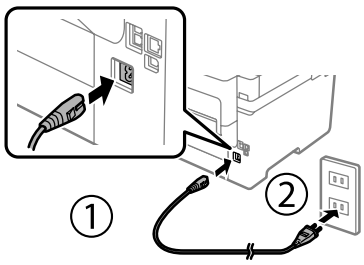
- 製品本来の性能を発揮するため、直射日光が当たる場所や冷暖房器具、加湿器の近くに設置しないでください。
- 本製品をお使いいただくために必要なスペースを確保してください。



	PX-M6011F	PX-M6010F
A	681 mm	616 mm
B	1208 mm	1208 mm
C	515 mm	515 mm
D	691 mm	691 mm
E	517 mm	517 mm

- その他の注意は、4 ページ「製品使用上のご注意」をご覧ください。

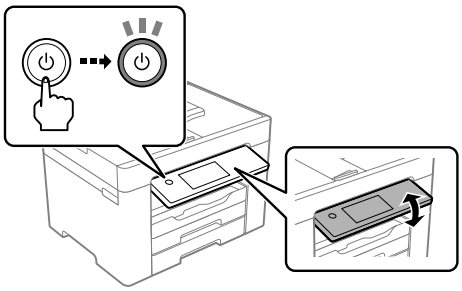
5 電源コードを本体とコンセントに差し込む



⚠警告

AC100V 以外の電源は使用しないでください。

6 ⏻ ボタンを押す



エラーが発生したら

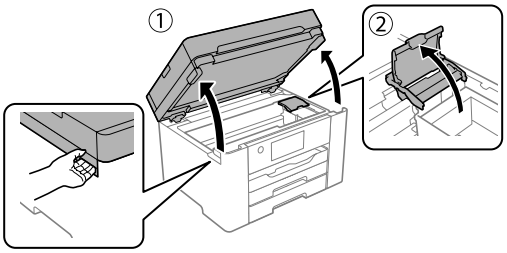
電源を切って、保護材などの取り忘れがないことを確認してから、電源を入れてください。

7 画面の指示に従って日時を設定する

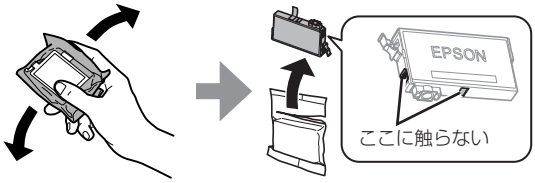
3. 付属のセットアップ用インクカートリッジ（4 色全て）のセット

1 スキャナーユニットを開けて、インクカートリッジカバーを開ける

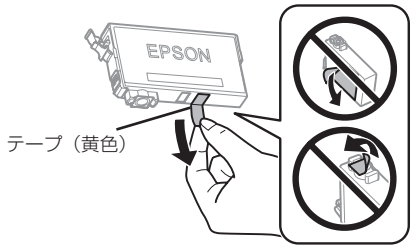
左右側面のくぼみに手を掛けて開けてください。



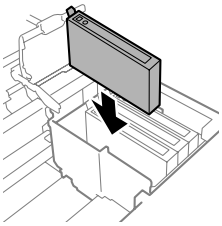
2 カートリッジを 4 ～ 5 回振った後、袋から取り出す



3 テープを剥がす

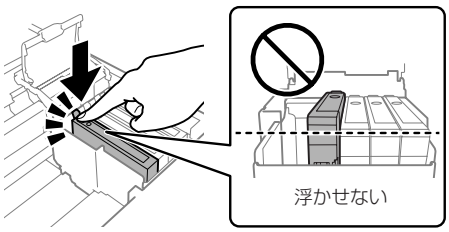


4 色の位置を確認して、カートリッジをまっすぐに挿入する



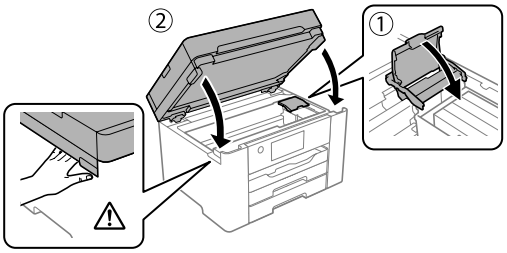
5 しっかりと押し込む

4 色全てをセットしてください。



6 インクカートリッジカバーを閉めて、スキャナーユニットを閉める

インク充填が始まります。



- 充填が終了するまで電源を切ったりスキャナーユニットを開けたりしないでください。

- きれいに印刷できるかはノズルチェックで確認できます。

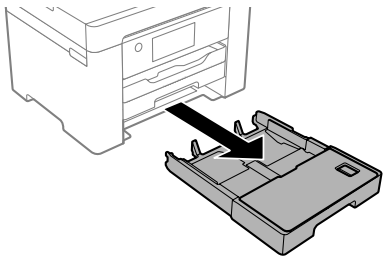
  ☞ 42 ページ「印刷結果がおかしい / スキャン結果がおかしい」

- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。
- カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA（社団法人電子情報技術産業協会）のガイドラインに基づき、2 回目以降のカートリッジで算出しています。

4. 用紙のセット

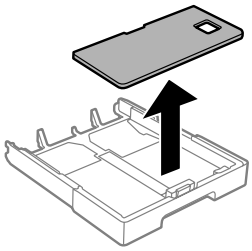
PX-M6011F をお使いの場合、用紙カセット 1 も用紙カセット 2 も同じ手順でセットできます。

1 プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き抜く

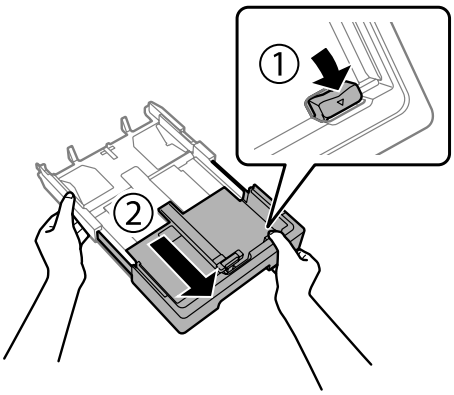


2 用紙カセットカバーを外す

用紙カセット 1 と用紙カセット 2 で共用です。A4 より長い用紙をセットしたときに、ほこりの混入を防ぎます。

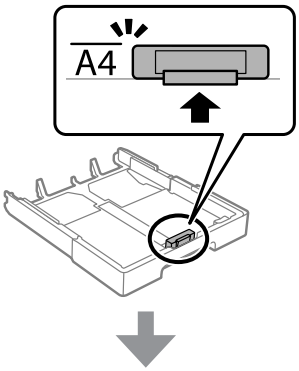


3 A3/B4/Legal セット時：用紙カセットを手前に引き伸ばす

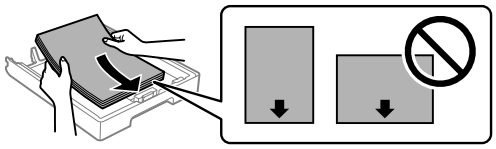


4 用紙をセットする

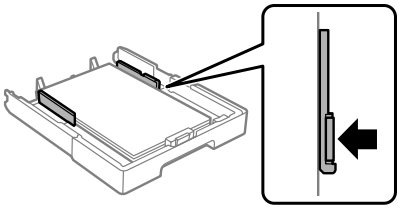
用紙ガイドをセットする用紙のサイズに合わせる



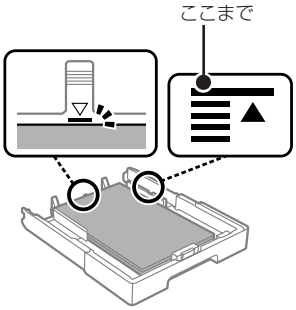
印刷する面を下にして縦長にセットする



用紙の側面に合わせる



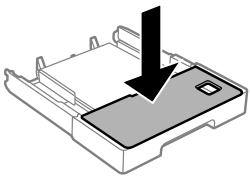
5 用紙が図で示したとおりセットできていることを確認する



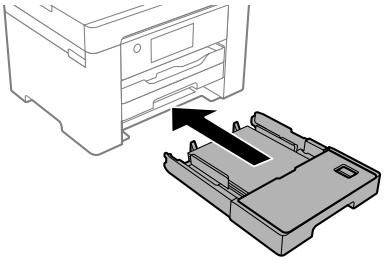
！重要

用紙が用紙カセット後端の▽マークを越えたり、用紙ガイドの▲マークの線の高さを超えたりすると、給紙不良の原因となります。

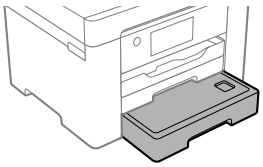
6 用紙カセットカバーを付ける



7 用紙カセットをプリンターに戻す



A3/B4/Legal をセットした場合は、用紙カセットを引き伸ばしているため、カセットは完全には収納されません。



8 セットした用紙のサイズと種類を画面で設定する

5. 電話回線の接続

ファクスを使用しない場合は、19 ページ「7. プリンターとデバイスの接続」へ進んでください。

電話回線の状況、地域などの条件によって接続できないことがあるため、必ず、接続機器のマニュアルを参照してください。

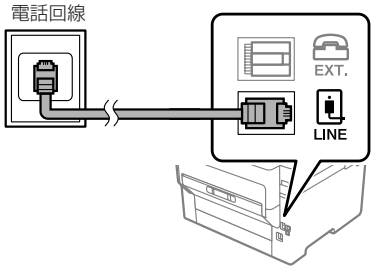
！重 要

- 外付け電話機を接続するときのみ EXT. ポートのキャップを取り外してください。
- 電話線を分岐して電話機とプリンターを接続するなどのブランチ接続はしないでください。
- 落雷が頻繁に発生する地域では、サージプロテクターのご使用をおすすめします。

① プリンターと電話回線を接続する

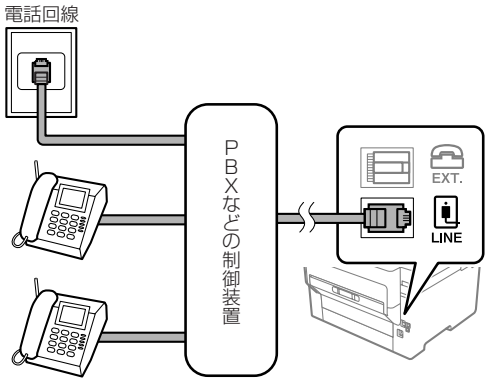
接続方法を選んで、図のとおりお手持ちの 6 極 2 芯（RJ-11）のモジュラーケーブルを接続してください。

一般回線



構内交換機（PBX）

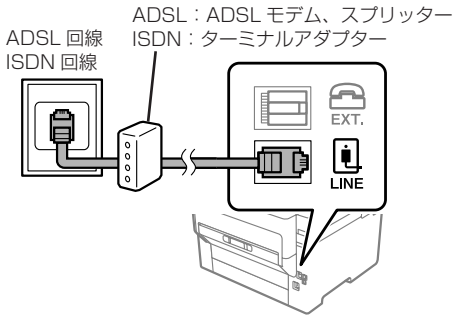
構内交換機を使った内線電話でご利用のときは、電話回線と本製品の間に PBX などの制御装置があります。



ADSL/ISDN

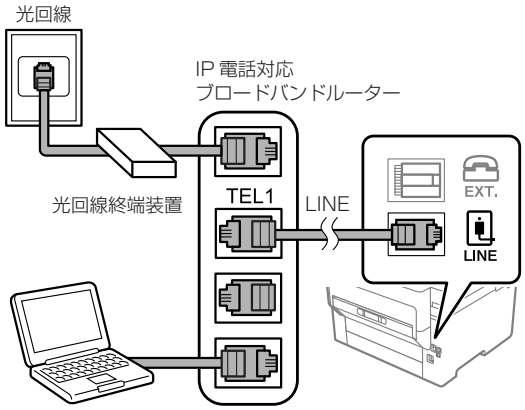
ADSL 環境で使用するときは ADSL モデム（別にスプリッターが必要な場合もあります）。ISDN 回線で使用するときはターミナルアダプターに接続してください。

設定の詳細はモデムまたはターミナルアダプターのマニュアルをご覧ください。



光回線

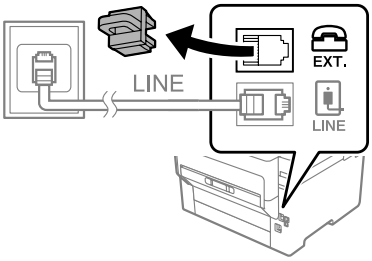
光回線で使用するときは IP 電話対応のブロードバンドルーターに接続します。設定の詳細はご契約の回線業者様に確認してください。



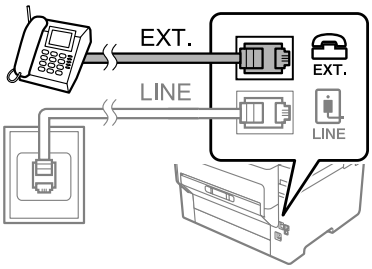
2 回線契約していないときは必ずルーターの TEL1（ポート名称はルーターにより異なります。A や 1 などの先頭の番号に）接続してください。

② 1 つの電話回線でファクスも電話も使用する場合：プリンターとお手持ちの電話機を接続する

1 プリンターの EXT. ポートからキャップを外す



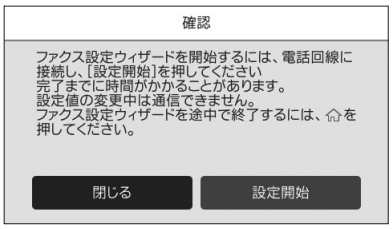
2 プリンターと電話機をモジュラーケーブルで接続する



6. ファクスの初期設定

用紙をセットすると以下の画面が表示されます。［設定開始］をタップして設定を開始します。

すぐに設定しない場合は［閉じる］をタップしてください。この画面は初回のファクスモード起動時に、再度表示されます。



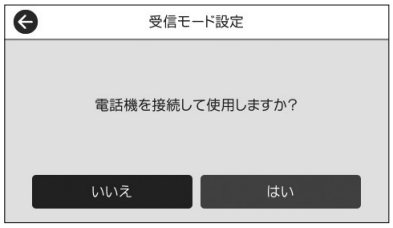
1 送信元の名前を入力する

文字の入力方法は 29 ページ「文字の入力方法」をご覧ください。

2 発信元番号を入力する

発信元の名前と番号は、送信ファクスのヘッダー情報になります。

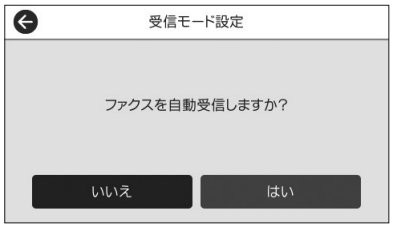
3 プリンターに電話機を接続して使用するかどうか選択する



［いいえ］を選択すると、ファクスは自動で受信されます。

4 ファクスの受信方法を選択する

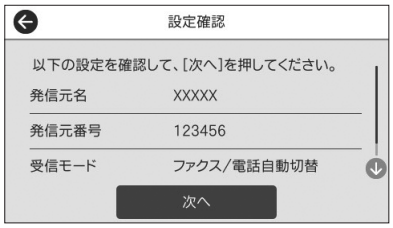
（手順 3 で［はい］を選んだ場合のみ）



［いいえ］を選択すると、ファクスを手動で受信します。［はい］を選択すると、ファクスと電話を自動で判別して、ファクスのみ受信します。

5 設定内容を確認して、次へ進む

修正するときは ← で戻ります。



6 設定内容を診断する

［診断開始］をタップします。

7 診断結果を印刷する

［印刷開始］をタップします。

レポートにエラーが表示されたら、レポートの指示に従って対処してください。プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示に従って対処してください。

8 設定を終了する

表示された画面で［終了］をタップします。

7. プリンターとデバイスの接続

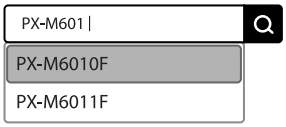
コンピューターやスマートデバイスから印刷するために必ず必要な作業です。コンピューターは、USB ケーブルまたはネットワーク（無線 LAN・有線 LAN）経由でプリンターと接続できます。epson.sn から接続済みの場合は、本作業は不要です。

❑ インターネットを使って接続

インターネットを使って接続すると、最新版のソフトウェアをインストールできます。

1 インターネットブラウザーで下記 URL を入力してサイトを開く

2 製品名を入力して 🔍 をクリックする

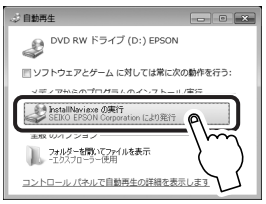


3 ［今すぐセットアップ］をクリックし、画面の指示に従って作業を進める

❏ 製品に同梱されているソフトウェアディスクを使って接続

1 ソフトウェアディスクをコンピューターにセットする

2 ［自動再生］画面で［InstallNavi.exe の実行］を選択する

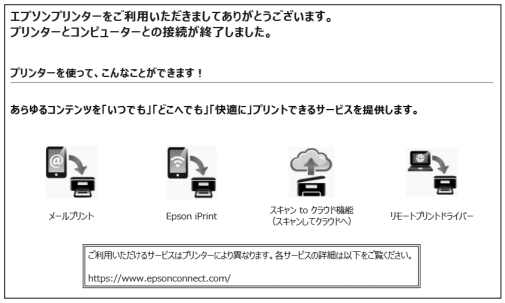


CD が自動再生されない場合

デスクトップメニューの［スタート］または を右クリックし、メニューから［エクスポーラー］をクリックします。コンピューター（PC）のアイコンをクリックし、CD/DVD ドライブのアイコンをダブルクリックして実行します。

3 画面の指示に従って作業を進める

［テスト印刷］を実行すると、プリンターとデバイスが正常に接続できたか確認できます。



印刷用紙のセット

対応用紙とセット可能枚数・設定

以下は 2020 年 12 月現在の情報です。

❏ エプソン製専用紙（純正品）

きれいに印刷するために、用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている環境で使用してください。

文書の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類（操作パネル）
		カセット 1	カセット 2	手差しトレイ	
ビジネス普通紙	A3 ノビ	-	-	50	ビジネス普通紙
	A3、A4	250	250	50	
両面上質普通紙 ＜再生紙＞	A3、A4	200	200	40	普通紙
インクジェット普通紙	A5	250	-	50	ビジネス普通紙

文書と写真の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類（操作パネル）
		カセット 1	カセット 2	手差しトレイ	
スーパーファイン紙	A3 ノビ	-	-	20	スーパーファイン紙
	A3、A4	100	-	20	
両面スーパーファイン紙	A4	1	-	1	スーパーファイン紙
フォトマット紙	A3 ノビ	-	-	20	フォトマット紙
	A3、A4	50	-	20	

写真の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類（操作パネル）
		カセット 1	カセット 2	手差しトレイ	
写真用紙クリスピア ＜高光沢＞	A3 ノビ	-	-	20	写真用紙クリスピア
	A3、四切、A4、六切、2L 判、KG サイズ、L 判	50	-	20	
写真用紙＜光沢＞	A3 ノビ	-	-	20	写真用紙
	A3、四切、A4、六切、2L 判、ハイビジョン、KG サイズ、L 判	50	-	20	
写真用紙 ＜ 絹目調＞	A3 ノビ	-	-	20	写真用紙
	A3、A4、2L 判、L 判	50	-	20	
写真用紙ライト ＜薄手光沢＞	A3 ノビ	-	-	20	写真用紙ライト
	A3、A4、2L 判、KG サイズ、L 判	50	-	20	

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類（操作パネル）
		カセット 1	カセット 2	手差しトレイ	
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	50	-	20	宛名面：郵便ハガキ 通信面：スーパーファイン紙
PM マットハガキ	ハガキ		-	20	宛名面：郵便ハガキ 通信面：フォトマット紙
写真用紙＜絹目調＞ハガキ	ハガキ		-	20	宛名面：郵便ハガキ 通信面：写真用紙

ラベル、名刺などの様々な用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類（操作パネル）
		カセット 1	カセット 2	手差しトレイ	
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1	-	1	スーパーファイン紙
両面マット名刺用紙 *1	A4	-	-	1	両面マット名刺用紙

*1：両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト（Windows のみ対応）が必要です。詳しくはエプソンのウェブサイト< epson.jp >で「両面マット名刺」などのキーワードで検索し、「よくあるご質問（FAQ）」の該当項目をご覧ください。

❑ 市販の印刷用紙

ハガキ（日本郵便株式会社製）

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類（操作パネル）
		カセット 1	カセット 2	手差しトレイ	
郵便ハガキ	ハガキ	65	-	20	郵便ハガキ
郵便ハガキ（インクジェット紙）	ハガキ		-	20	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ　インクジェット紙
往復ハガキ *1	往復ハガキ		-	20	郵便ハガキ

*1：操作パネルからのコピーや印刷は非対応

封筒

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類（操作パネル）
		カセット 1	カセット 2	手差しトレイ	
長形封筒 *1	長形 3 号、4 号	10	-	10	封筒
角形封筒 *1	角形 2 号、20 号	10	-	10	封筒
洋形封筒 *2	洋形 1 号、2 号、3 号、4 号	10	-	10	封筒

*1：コンピューターからの印刷は Windows のみ対応

*2：宛名面のみ対応

普通紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類（操作パネル）
		カセット 1	カセット 2	手差しトレイ	
普通紙、コピー用紙 レターヘッド 再生紙 色つき用紙 プレプリント	A3 ノビ	-	-	50	普通紙 レターヘッド 再生紙 色つき プレプリント
	A3、B4、Legal[*1]、Letter、A4、B5	250		50	
	A5、A6、B6	250	-	50	
	ユーザー定義サイズ（mm）[*1] 89 ～ 297 × 127 ～ 1200	1[*2]	-	-	
	ユーザー定義サイズ（mm）[*1] 182 ～ 297 × 257 ～ 1200	-	1[*2]	-	
	ユーザー定義サイズ（mm）[*1] 64 ～ 329 × 127 ～ 1200	-	-	1[*2]	

*1：操作パネルからのコピーや印刷は非対応

*2：サイズによっては、カセット 1、2 は 250 枚まで、手差しトレイは 50 枚までセットできます。詳しくは『ユーザーズガイド（Web）』をご覧ください。

厚紙

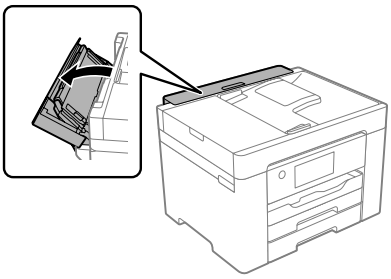
用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類（操作パネル）
		カセット 1	カセット 2	手差しトレイ	
厚紙	A3 ノビ	-	-	20	厚紙
	A3、B4、Legal[*1]、Letter、A4、B5、A5、A6、B6	50	-	20	
	ユーザー定義サイズ（mm）[*1] 89 ～ 297 × 127 ～ 1200	1[*2]	-	-	
	ユーザー定義サイズ（mm）[*1] 64 ～ 329 × 127 ～ 1200	-	-	1[*2]	

*1：操作パネルからのコピーや印刷は非対応

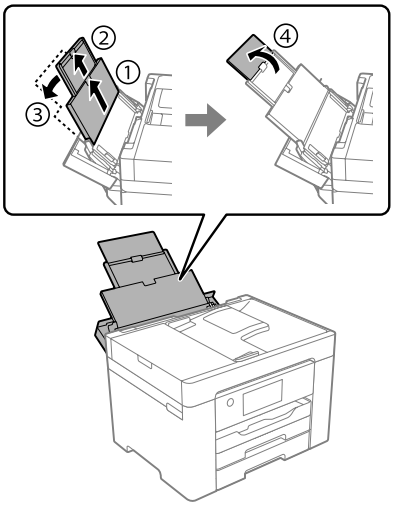
*2：サイズによっては、カセット 1 は 50 枚まで、手差しトレイは 20 枚までセットできます。詳しくは『ユーザーズガイド（Web）』をご覧ください。

手差しトレイへのセット

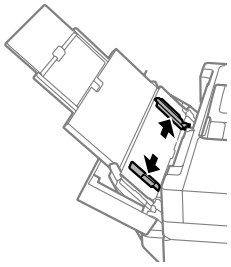
1 手差しトレイを開ける



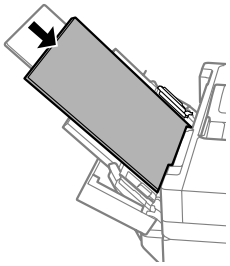
2 用紙サポートを引き出す



3 用紙ガイドを広げる

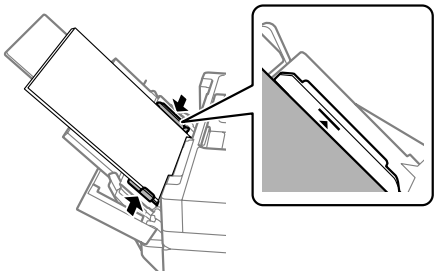


4 印刷する面を手前にして、手差しトレイの中央に用紙をセットする

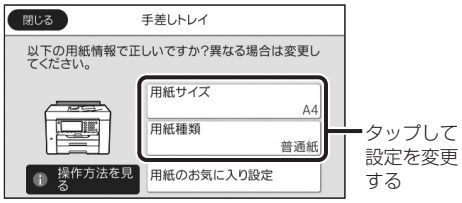


5 用紙ガイドを用紙に合わせる

用紙が図で示した線の高さを超えていないことを確認してください。



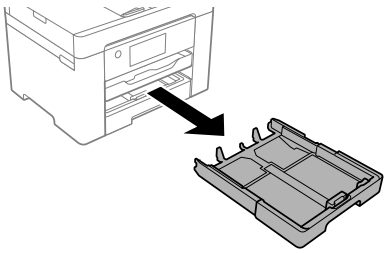
6 セットした用紙のサイズと種類を画面で設定する



封筒のセット

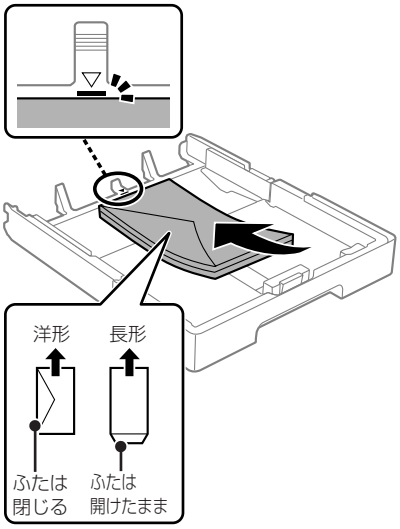
❑ 用紙カセット 1 にセット

1 プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセット 1 を引き抜く

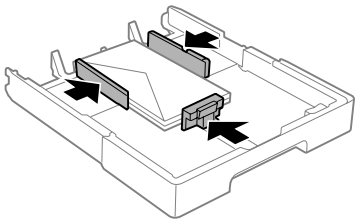


2 用紙をセットする

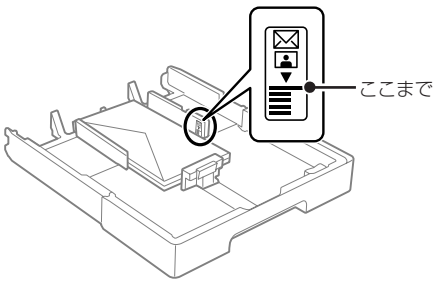
印刷面を下にして、カセット後端の▽マークを越えないように用紙を置く



用紙ガイドを用紙の側面に合わせる



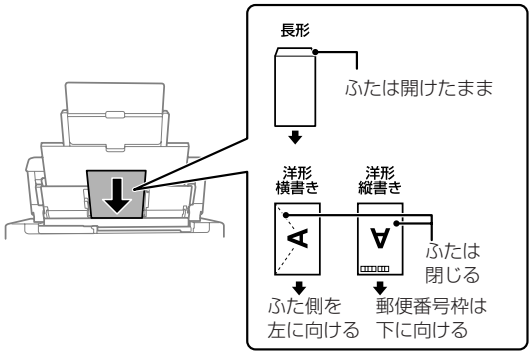
3 用紙が図で示した線の高さを超えていないことを確認する



4 用紙カセット 1 をプリンターに戻す

❑ 手差しトレイにセット

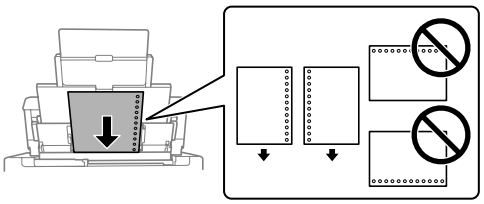
印刷面を手前にして、用紙ガイドの ▼ マークを超えないようにセット



穴あき用紙のセット

手差しトレイに 1 枚だけセットできます。

対応サイズ：A3、B4、A4、B5、A5、A6、Letter、Legal

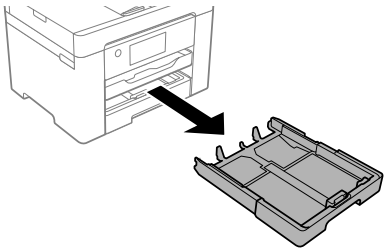


- 印刷データは、穴の位置に印刷されないように余白設定して作成してください。
- 自動両面印刷はできません。

ハガキのセット

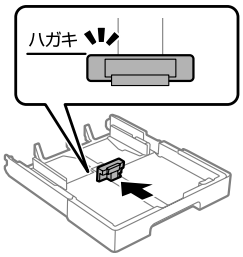
❑ 用紙カセット 1 にセット

1 プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセット 1 を引き抜く

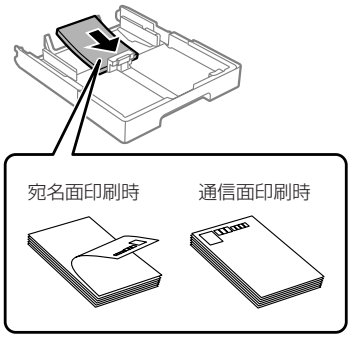


2 用紙をセットする

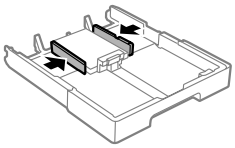
「ハガキ」サイズに合わせる



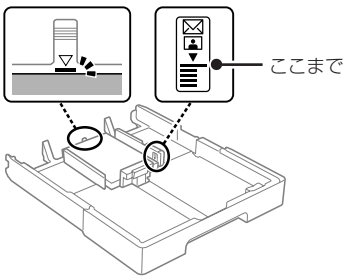
印刷面を下にしてセット



用紙ガイドを用紙の側面に合わせる

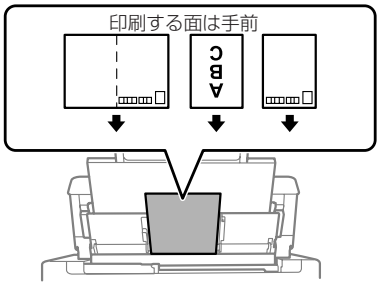


3 用紙が図で示したとおりセットできていることを確認する



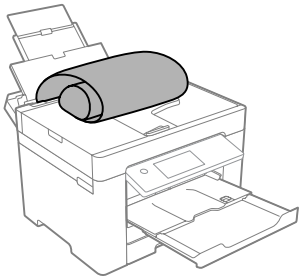
❑ 手差しトレイにセット

印刷面を手前にして、用紙ガイドの ▼ マークを超えないようにセット



長尺紙のセット

手差しトレイにセットします。



- 用紙の切断面は直角にしてください。切断面が斜めになっていたり波打ったりしていると、正常に給紙されないことがあります。
- 長尺紙は排紙トレイで保持できません。箱などを準備して用紙が床面に落ちないようにしてください。
- 給排紙中の用紙に触らないでください。手を傷付けたり、印刷品質が悪くなることがあります。

用紙カセットにもセットできます。詳しくは『ユーザーズガイド（Web）』をご覧ください。

原稿のセット

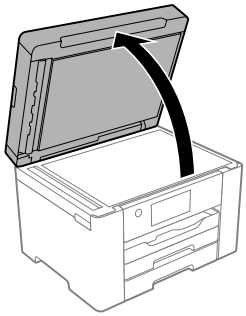
原稿台へのセット

⚠注意

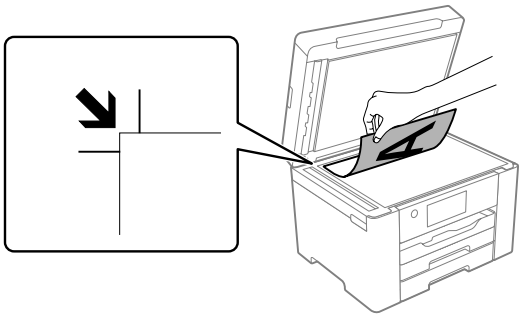
原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

1 原稿カバーを開ける

原稿台が汚れていたら拭いてください。



2 スキャンする面を下にして、原点マークに合わせて原稿を横向きに置く

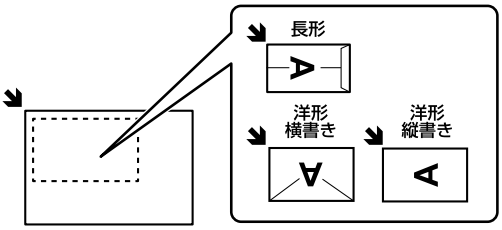


- 上端から最大 1.5 mm、左端から最大 1.5 mm の範囲はスキャンできません。
- ADF と原稿台の両方に原稿がセットされているときは、ADF のスキャンが優先されます。

封筒をセットする場合

!重要

封筒のふたは必ず閉じてください。ガラス面に接着剤が付着して画像汚れの原因になります。



3 原稿カバーをゆっくり閉める

!重要

- 原稿台や原稿カバーに強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。
- 原稿を強く押さえ付けないでください。強く押さえ付けると、読み取った画像にシミやムラ、斑点が出ることがあります。
- 本などの厚い原稿をセットするときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。
- 原稿の読み取りが終了したら、原稿を取り除いてください。長時間セットしたままにすると、原稿台に張り付くことがあります。

ADF へのセット

セットできる原稿は以下です。

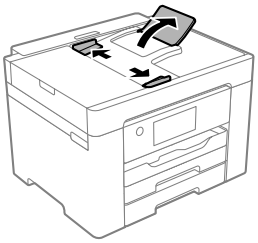
対応原稿サイズ	A5 ～ A3、B5、B4、Letter、Legal
用紙種類	普通紙
紙厚（坪量）	64 ～ 95 g/m²
セット可能枚数	A5、B5：20 枚 その他：50 枚または 5.5 mm（総用紙厚）

！重要

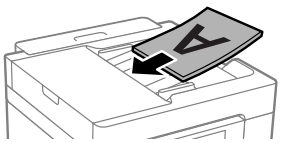
以下のような原稿を ADF にセットすると紙詰まりの原因になります。これらの原稿は原稿台にセットしてください。

- 折り跡やしわがある、破れている、劣化している、反っている原稿
- ルーズリーフや穴の開いた原稿
- のりやホチキスの針、クリップなどが付いている原稿
- シールやラベルなどが貼られている原稿
- 形が不規則、裁断角度が直角でない原稿
- とじられて（製本されて）いる原稿
- 透明や半透明な原稿（OHP シートなど）、感熱紙や裏カーボンのある原稿

1 ADF 原稿ガイドを広げ、ADF 原稿サポートを開ける



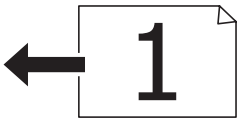
2 スキャンする面を上にして原稿をセットする



ページ集約（割り付け）する場合

2 枚の原稿を 1 枚の用紙にコピー（割り付け）するときは原稿の向きを下図のようにセットしてください。

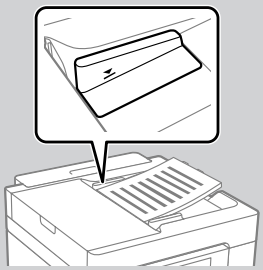
- 原稿を上向きにセット
  コピーの［応用設定］タブで［ページ集約］-［2in1］を選択して、［原稿セット方向］は［読める向き］を選択してください。



- 原稿を左向きにセット
  コピーの［応用設定］タブで［ページ集約］-［2in1］を選択して、［原稿セット方向］は［左向き］を選択してください。

！重要

- スキャン中に原稿を追加しないでください。
- ADF の三角マークが示す線を越えてセットしないでください。



3 ADF 原稿ガイドを原稿の側面に合わせる

アドレス帳の登録

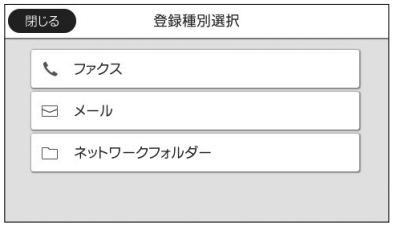
宛先登録

1 ホーム画面から［設定］-［本体設定］-［管理者用設定］-［アドレス帳管理］-［アドレス帳登録・変更］を選択する

2 ［宛先登録］-［宛先を作成］を選択する

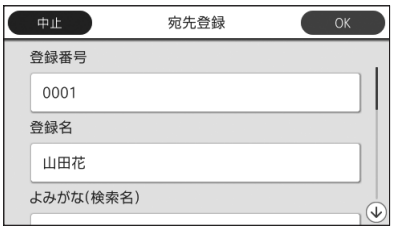
3 登録したいアドレスの種類を選択する

種類によって、アドレス帳に登録する内容は異なります。

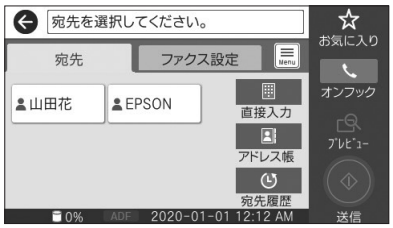


4 必要な内容を登録する

必ず登録する項目は「必須項目」と表示されます。



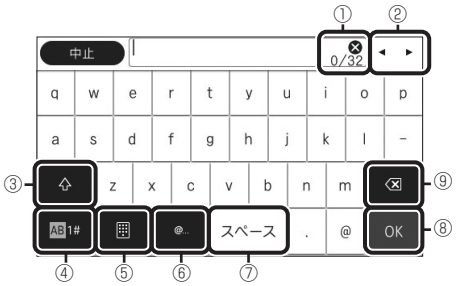
常用に設定するとファクスやスキャンの宛先タブに表示されます。



5 ［OK］をタップする

文字の入力方法

設定する項目によって表示されるアイコンは異なります。



①	入力可能な文字数が表示されます。
②	表示エリアでカーソルを移動します。
③	大文字と小文字を切り替えます。
④	文字種を切り替えます。
⑤	入力画面を切り替えます。
⑥	メールアドレスなどでよく使われるドメインが選択できます。
⑦	スペースを入れます。
⑧	確定します。
⑨	カーソルの左の文字を削除します。

印刷

コンピューターからの印刷の流れ

Windows の手順を例に説明します。アプリケーションソフトによってメニューや操作が異なります。

1 アプリケーションの印刷メニューから、プリンターを選択する

2 [プロパティ] をクリックする

プリンタードライバーの画面が開きます

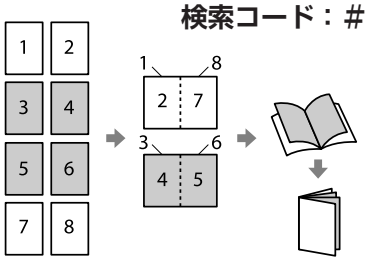
便利な印刷機能（Windows）

詳しくは『ユーザーズガイド（Web）』で検索！ #XXX（検索コード） × 検索

冊子になるように印刷

ブックレット（冊子になるようにページを並び替えた）印刷ができます。

検索コード：#000



ポスターのように大きく印刷

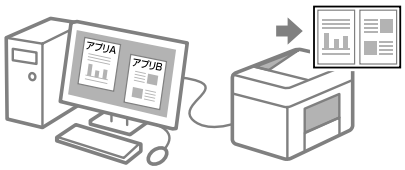
1 ページのデータを複数の用紙に分割して印刷し、印刷した用紙を貼り合わせることでポスターのように大きく印刷できます。

検索コード：#003

異なるデータを 1 つにまとめて印刷

異なるアプリケーションソフトで作成した複数のドキュメントを 1 つにまとめて印刷できます。

検索コード：#001



透かしを入れて印刷

任意のテキストの追加や透かしの詳細な設定もできます。

検索コード：#004

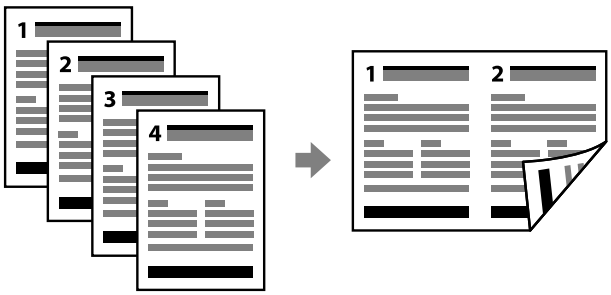
3 印刷設定して、[OK] をクリックする

4 部数を設定して、[印刷] をクリックする

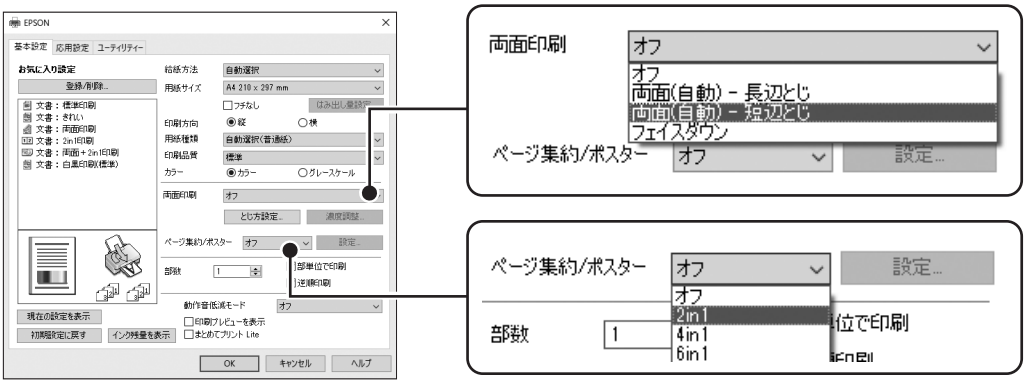
ちょこっとアドバイス - 用紙を節約して印刷 -

両面印刷と割り付け印刷を併用すれば、用紙を節約できます。

データ：A4、4 ページ　　印刷：A4 両面、1 枚



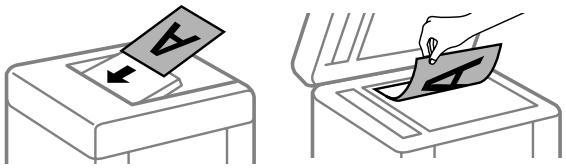
プリンタードライバーの画面



コピー

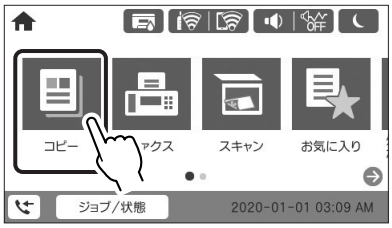
コピー操作の流れ

1 原稿をセットする



☞ 27 ページ「原稿のセット」

2 ［コピー］を選択する



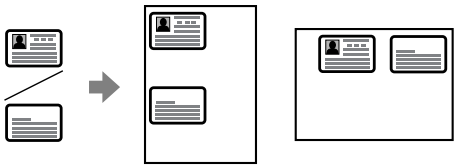
便利なコピー機能

詳しくは『ユーザーズガイド（Web）』で検索！ #XXX（検索コード） × 検索

身分証などのカードをコピー

免許証やマイナンバーカードなどの表裏を1 枚の用紙に並べてコピーできます。

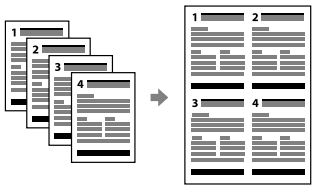
検索コード：# 100



複数枚の原稿を 1 枚にコピー

複数枚の原稿を 1 枚の用紙に縮小してコピー。用紙を節約できます。

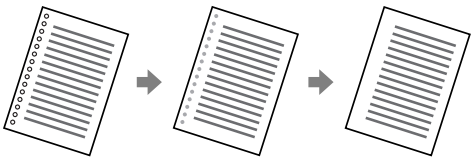
検索コード：# 102



パンチ穴を消してコピー

ルーズリーフの穴やファイリングされた書類のパンチ穴を消してコピーできます。

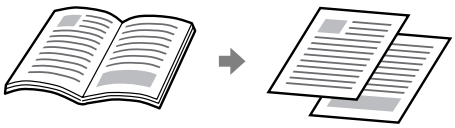
検索コード：# 101



見開きの原稿を左右別々にコピー

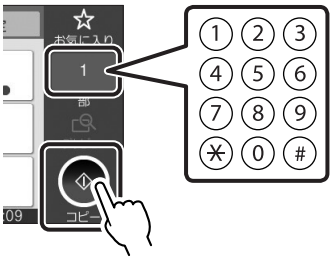
見開き原稿を 1 ページずつ別々の用紙にコピーできます。

検索コード：# 103



3 コピーの設定をする

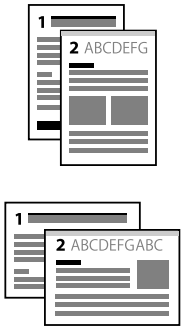
4 部数を入力して ◇ をタップする

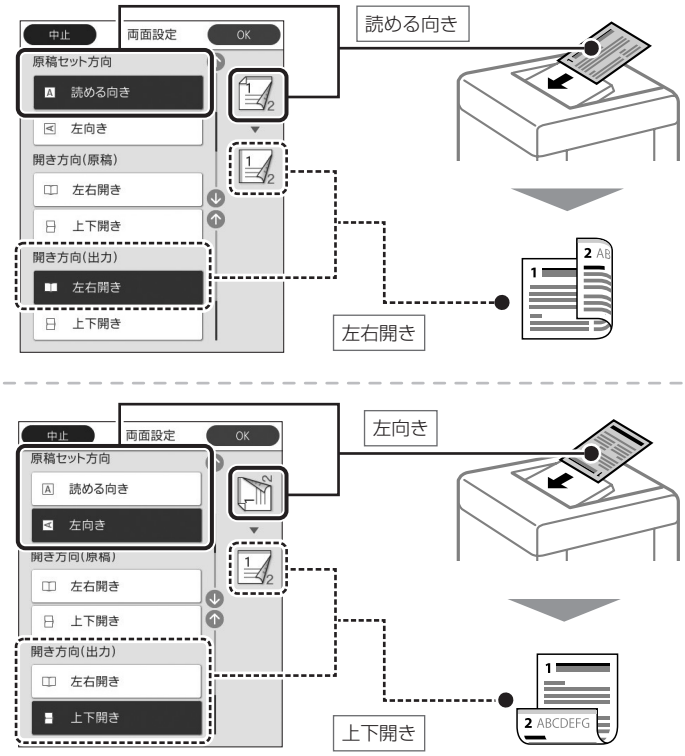


ちょこっとアドバイス - 両面コピーの設定 -

両面コピーをする場合、原稿を置く向きや、とじしろ位置の設定によってコピー結果が変わります。原稿セット方向（文字をどちらに向けて置くか）、コピー結果の開き方向（とじしろを起点にしてどちらに開くか）を設定し、画面のアイコンで向きを確認しましょう。

原稿



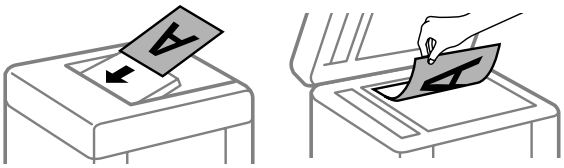


スキャン

スキャン操作の流れ

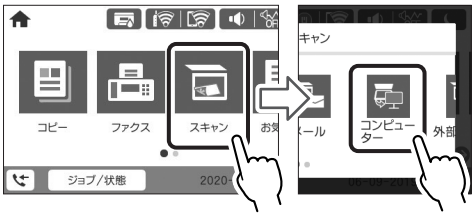
ここでは、スキャンデータをコンピューターに保存する設定を説明します。

1 原稿をセットする



☞ 27 ページ「原稿のセット」

2 ［スキャン］を選択して、スキャンメニューを選ぶ



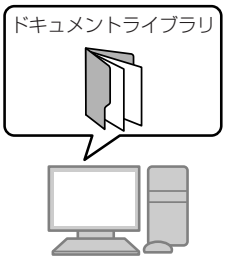
便利なスキャン機能

詳しくは『ユーザーズガイド（Web)』で検索！ #XXX（検索コード） × 検索

コンピューターに保存

スキャンデータをコンピューター上の任意のフォルダーに保存します。

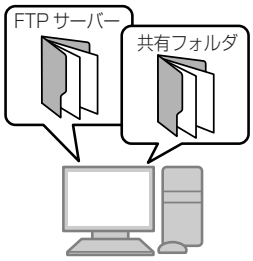
検索コード：#200



ネットワーク上のフォルダーに保存

スキャンデータをネットワーク上の指定フォルダー（共有フォルダや FTP サーバー）に保存します。

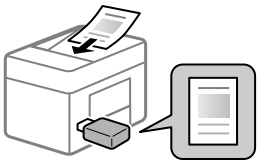
検索コード：#203



外部メモリーに保存

スキャンデータをプリンターにセットした外部メモリーに保存します。

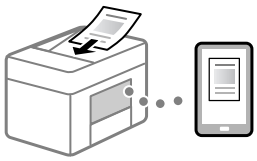
検索コード：#201



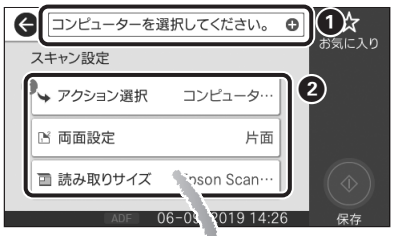
スマートデバイスからスキャン

iPrint（スマートフォン用アプリ）からスキャンします。指定のフォルダーに保存したり、メール送信もできます。

検索コード：#205



3 ①保存先を指定し、
②必要に応じてスキャンの設定をする



4 ◇ をタップする

ちょこっとアドバイス - コンピューターにスキャンデータを送る -

[アクション選択] で [コンピューターにスキャンデータを送る] を選択しておくと
コンピューター上でスキャンデータの編集や保存先の指定ができます。

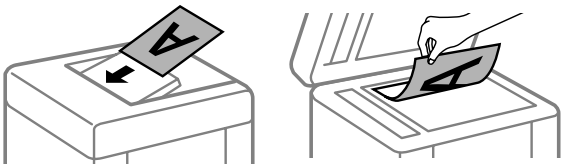
スキャンを開始すると、コンピューター上に Epson ScanSmart（エプソン スキャンスマート）の画面が立ち上がり、回転やトリミングができます。

任意の保存先を指定できます。

ファクス

ファクス操作の流れ

1 原稿をセットする



☞ 27 ページ「原稿のセット」

2 ［ファクス］を選択する

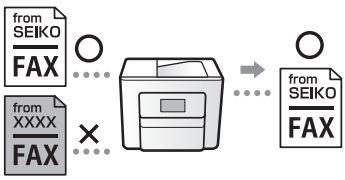
便利なファクス機能

詳しくは『ユーザーズガイド（Web)』で検索！ #XXX（検索コード） × 検索

迷惑ファクスの防止

特定の宛先からのファクス受信を拒否できます。広告などの不要なファクスを受信しません。

検索コード：#302



受信ファクスを画面で確認してから印刷

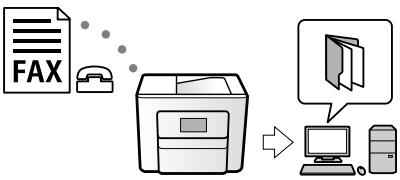
通常、受信したファクスは自動で印刷されます。受信文書を保存する設定にしておくと、プリンターの画面で確認してから、印刷するか削除するかを選択できます。必要なファクスだけ印刷すれば、紙やインクが節約できます。

検索コード：#303

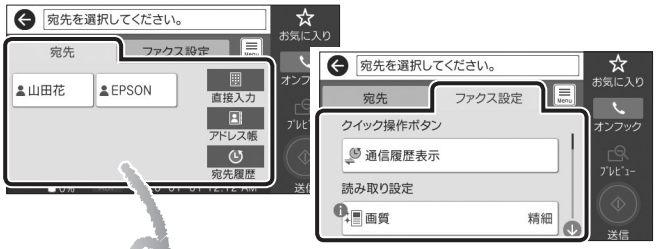
受信ファクスをコンピューターに保存

受信ファクスをコンピューター上の任意のフォルダーに保存します。ファクスを受信したことをコンピューターで確認でき、印刷もできます。

検索コード：#304



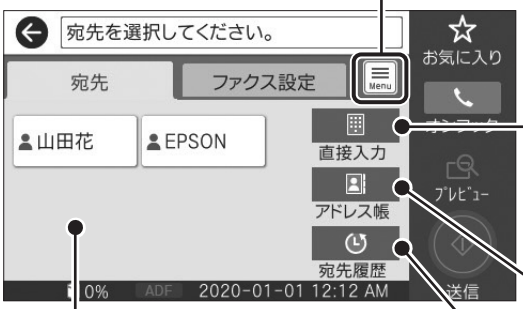
3 宛先を指定し、必要に応じてファクスの設定をする



4 ◇ をタップする

ちょこっとアドバイス - 宛先の指定 -

宛先は、事前に登録されている宛先のリストから選択するか、直接入力して指定します。



ファクスレポート印刷の設定やポーリング送信などができます。

直接入力：
宛先のファクス番号を入力します。ダイヤル中にポーズ（約 3 秒の待ち時間）を入れる場合はハイフン（-）を入力します。

アドレス帳：
アドレス帳に登録されている宛先から指定します。新規登録もできます。

宛先履歴：
履歴リストから指定します。

［宛先］タブ：
常用登録されている宛先から指定します。

消耗品の交換

インクカートリッジの交換

❑ インク残量を確認する

インク残量は、ホーム画面で をタップして確認します。ホーム画面から［設定］-［消耗品情報］の順にタップしても確認できます。インクが残り少なくなったら、早めに新しいインクカートリッジを用意してください。

☞ 51 ページ「純正インクカートリッジの型番」

大量に印刷するときはインク残量を確認し、事前に予備のインクカートリッジを用意してください。

❑ メッセージが表示される前に交換する

インクカートリッジ交換のメッセージが表示される前に交換する手順は以下のとおりです。

1. ホーム画面から［設定］をタップする
2. ［プリンターのお手入れ］をタップする
3. ［インクカートリッジ交換］をタップする
4. 新しいインクカートリッジを袋から取り出す
5. メッセージを確認して、［開始］をタップする

［操作方法を見る］をタップするとセットの仕方を画面で確認できます。

❑ インクカートリッジを交換する

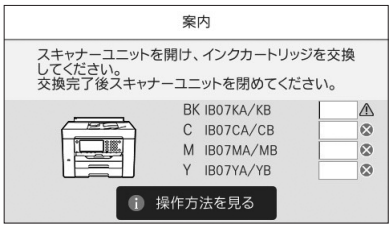
⚠注意

スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

！重要

- 事前に『ユーザーズガイド(Web)』-「困ったときは」-「インクカートリッジの交換が必要になった」-「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」を確認してください。
- 交換は速やかに行い、インクカートリッジを取り外した状態で放置しないでください。

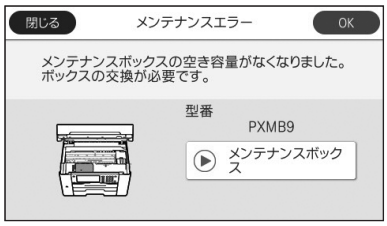
交換のメッセージが表示されたら、プリンターの画面に表示された操作手順を見ながら交換してください。



メンテナンスボックスの交換

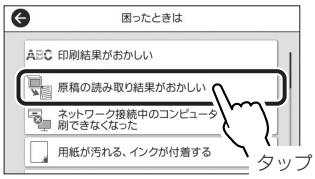
メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。

プリンターの画面に交換のメッセージが表示されたら、画面に表示された操作手順を見ながら交換してください。



困ったときは

プリンターのヘルプで対処方法を見る



操作パネルから ⓘ -［困ったときは］の順に選択すると、以下の対処方法を確認できます。

- 印刷結果がおかしい
- 原稿の読み取り結果がおかしい
- ネットワーク接続中のコンピューターから印刷できなくなった
- 用紙が汚れる、インクが付着する
- 意図しない用紙に印刷される
- USB 接続中のコンピューターから印刷できなくなった
- ファクス送信したのに相手に届かない
- ファクスランプが消えない、アイコン上に数字が表示される
- ファクス受信したのに印刷がなかなか始まらない
- ネットワークにつながらなくなった
- 無線 LAN 接続の設定方法がわからない

操作パネルにメッセージが表示された

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。その他のメッセージは『ユーザーズガイド（Web)』をご覧ください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラーが発生しました。 電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 エラーコード：XXXX	プリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示されるときは、エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。
プリンターエラーが発生しました。 詳しくはマニュアルをご覧ください。 印刷以外の機能は使用できます。	プリンターが故障している可能性があります。エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。ただし、スキャンなど、印刷以外の機能は使用できます。
プリンターエラーが発生しました。 詳しくはマニュアルをご覧ください。	プリンターが故障している可能性があります。エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。
XX に用紙を補充してください。 用紙サイズ：XX 用紙種類：XX	表示された給紙装置に用紙をセットして、用紙カセットにセットしたときは奥までカセットを挿入してください。
インク量が限界値以下のためインクカートリッジ交換が必要です。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。お客様による交換はできません。お早めにエプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。 OK：印刷継続	フチなし印刷用廃インク吸収パッド * は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。 ［OK］をタップすると印刷を続行できます。

メッセージ	対処方法
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。	フチなし印刷用廃インク吸収パッド * は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。 フチなし印刷はできませんが、フチあり印刷はできます。
ダイヤルトーンが検出できません。	［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］-［接続回線］の順に選択して、［構内交換機（PBX）］を選択すると問題が解決することがあります。外線発信番号が必要な環境では、［構内交換機（PBX）］を選択した後に、外線発信番号を登録してください。登録後に外線の宛先にファクス送信するときは、外線発信番号の代わりに #（シャープ）を入力します。これにより通信がより確実になります。 それでも同じメッセージが表示されるときは、［ダイヤルトーン検出］を無効にしてください。ただし、ファクス番号の最初の番号が抜けるなど、間違った番号にダイヤルしてしまう可能性があります。
ファクスデータ量が上限に達したため、ファクス受信できませんでした。ホーム画面下部の [ジョブ / 状態] を押して確認してください。	以下の理由で処理が済んでいない受信文書を処理してください。 • プリンターのエラーなどで印刷されていない プリンターのエラーを解除してください。エラーの内容と対処方法は、ボタンを押して［プリンター状態］を選択すると確認できます。 • 保存先のコンピューターまたは外部メモリーに保存されていない 保存されていない受信文書は、ボタンを押して［ジョブ状態］を選択すると確認できます。保存するには、保存先のコンピューターを起動するか、外部メモリーをプリンターに接続してください。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IP アドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値が分からない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。
このサービスを利用するには、ルート証明書のアップデートが必要です。	Web Config を起動してルート証明書を更新してください。
コンピューターでプリンターのポート設定（IP アドレスなど）やドライバーの状態が正しいか確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	［プリンター］メニューの［プロパティ］-［ポート］で、以下の正しいポートが選択されていることを確認してください。 USB 接続：［USBXXX］ ネットワーク接続：［EpsonNet Print Port］
コンピューターで、印刷ポートの設定や、ドライバーの状態などを確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	
Recovery Mode Update Firmware	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターを USB 接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 2. エプソンのウェブサイトから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

* : フチなし印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまではフチなし印刷できません（インクあふれ防止のため）。保証期間経過後の交換は有償です。

詰まった用紙を取り除く

プリンターの画面に表示された指示に従って用紙を取り除いてください。

［紙詰まり］の考えられる原因

- 用紙が正しくセットされていない
- 対応用紙以外の用紙を使用している
- 用紙の量が多い
- 紙片や異物がある

⚠注意

プリンター内部に手を入れて用紙を取り出すときは、操作パネルのボタンに触れないでください。プリンターが動き出してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

！重要

用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

コンピューターから印刷できない

- プリンターに接続されている LAN ケーブルや USB ケーブルがしっかり差し込まれていることを確認する。
- ネットワーク接続で Windows をお使いの場合は、[接続診断ツール]（コンピューター用アプリ）を使ってコンピューターとプリンターの接続状態を確認する。

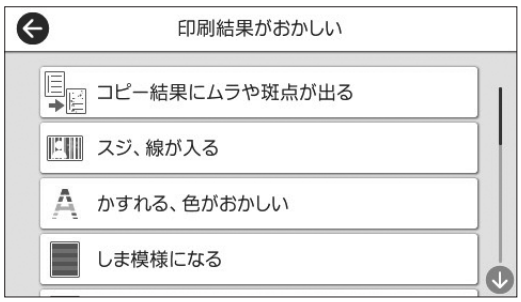
  詳しくは、『ユーザーズガイド（Web）』で「接続診断ツール」と検索！

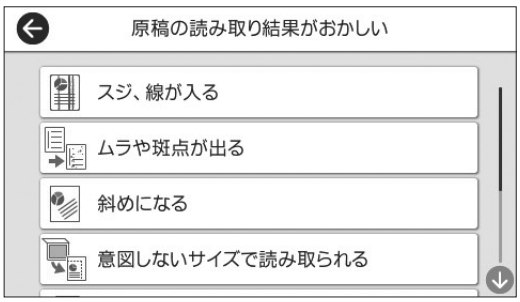
印刷結果がおかしい / スキャン結果がおかしい

① ホーム画面から ? -［困ったときは］の順に選択する

②［印刷結果がおかしい］または［原稿の読み取り結果がおかしい］を選択する

③ トラブルの内容を選択し、画面の指示に従って対処する





インクジェットプリンターはインクの乾燥などにより、プリントヘッドのノズル（インクを出す穴）が詰まってしまうことがあります。ノズルが詰まると、印刷結果にスジ（線）が入ったり、色合いがおかしくなったりします。

また、目詰まりがひどいときには白紙で印刷されることもあります。

正常

こんな結果に・・・

全体や部分的にスジが入る

ノズル詰まりの原因

油性ペンなどにペン先の乾燥を防ぐキャップがあるように、プリンターにもインクの乾燥を防ぐためのキャップがあります。⏻ ボタンを押して電源を切ると、自動的にキャップがされるようになっています。完全に電源が切れる前にコンセントを抜くと、正しくキャップされず、インクが乾燥して詰まってしまいます。

ファクスが受信できない / 接続がおかしい

① ホーム画面から［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［ファクス診断］の順に選択する

② 画面の指示に従って、ファクス機能診断を開始して結果レポートを印刷する。

③ 診断レポートが印刷されたら、診断結果と対処方法を確認する

☞ 詳しくは、『ユーザーズガイド（Web)』で「ファクス診断」と検索！

ファームウェアのアップデートがわからない

ファームウェアとは、プリンターを動かすためのシステムです。ファームウェアの更新は、新機能の追加や性能の向上のために行われますので、最新のバージョンにアップデートすることをお勧めします。

① ホーム画面から［設定］-［本体設定］-［管理者用設定］-［ファームウェアのアップデート］を選択する

② ［アップデート］をタップする

！重要

更新中はプリンターの電源を切ったり、電源プラグを抜いたりしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。

その他のトラブル（無線 LAN（Wi-Fi）接続など）

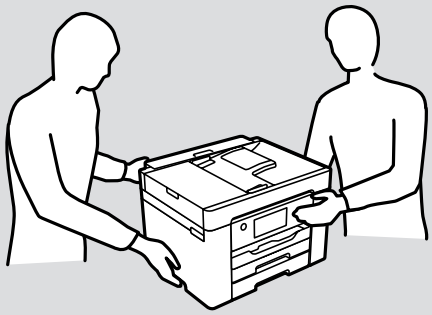
その他のトラブル対処法は、『ユーザーズガイド（Web)』の「困ったときは」、またはウェブサイト＜ epson.jp/faq/ ＞の「よくある質問（FAQ)」をご覧ください。

プリンターの輸送準備

プリンターを修理に出すときや、引っ越しなどで輸送するときは以下の手順で梱包します。

⚠注意

- スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。
- プリンターを持ち上げる際は、下図で指示された箇所を持って、無理のない姿勢で 2 人以上で運んでください。無理な姿勢や 1 人で持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。



- プリンターを移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。転倒などによる事故のおそれがあります。

!重要

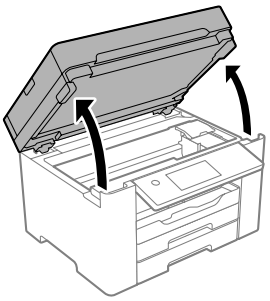
- 本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジは取り外さないでください。取り外すと、プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- メンテナンスボックスは取り外さないでください。輸送時にインクが漏れるおそれがあります。

1. ⏻ ボタンを押してプリンターの電源を切る
2. 電源ランプの消灯を確認して、電源プラグをコンセントから抜く

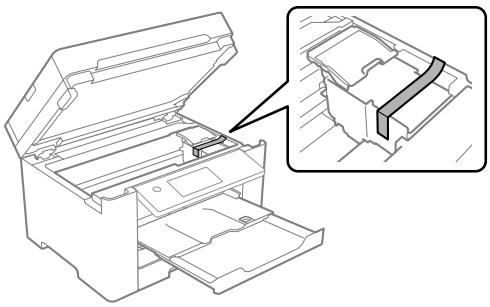
!重要

消灯後に抜かないと、インクカートリッジ挿入部がホームポジション（待機位置）に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

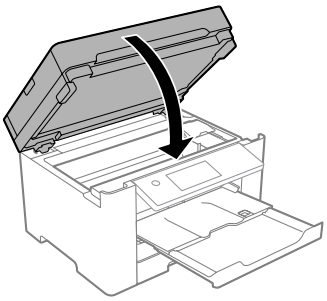
3. 電源コードや USB ケーブルなどのケーブル類を全て取り外す
4. セットされている全ての印刷用紙を取り除く
5. 原稿と外部メモリーがセットされていないことを確認する
6. スキャナーユニットを開ける



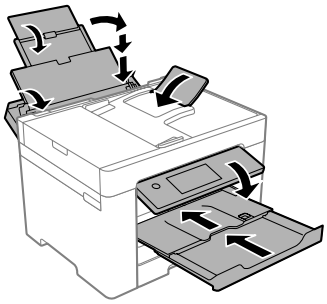
7. インクカートリッジ挿入部が動かないように市販のテープなどで固定する



8. スキャナーユニットを閉める



9 以下のように梱包できる状態にする



10 保護材を取り付けた後、箱に入れる

輸送後は…

インクカートリッジ挿入部を固定したテープを剥がしてください。輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングやプリントヘッドの位置調整をしてください。

☞ 42 ページ「印刷結果がおかしい / スキャン結果がおかしい」

サービスとサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、48 ページの「お問い合わせ先」をご覧ください。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3 年、4 年、5 年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応 － スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 － 万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単 － エプソンサービスパック登録書をＦＡＸするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 － エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

修理に出す前に

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」のトラブル対処方法を確認してください。それでも解決しないときは、以下の準備をしてください。

① 保証書の有無および内容を確認する。

② 補修用性能部品および消耗品の保有期間を確認する。

③「お客様診断シート」に沿って、トラブルの内容を確認する。

☞ 49 ページ「お客様診断シート」

❏ 保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

❏ 補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

❏ 保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

☞ 48 ページ「お問い合わせ先」

❏ 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細は、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代 * が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代 * が無償のため、予算化ができて便利です。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	有償（出張料のみ） 修理完了後、その都度お支払いください	有償（出張料＋技術料＋部品代） 修理完了後、その都度お支払いください
引取修理 （ドアｔｏドア）		• ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 • 修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。	有償（引取料金のみ） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください	有償（引取料金＋修理代金） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
持込／送付修理		お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。	無償	有償（基本料＋技術料＋部品代） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

*: 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外です。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

お問い合わせ先

●エプソンのウェブサイト　epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのウェブサイトです。
インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとして掲載しております。ぜひご活用ください。
epson.jp/faq/

●製品に関するご質問・ご相談先（エプソンインフォメーションセンター）

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8700

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-507-6474へお問い合わせください。

●エプソン プラス・ワンサービス　＊一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

”電話だけではわかりにくい” ”もっと深く知りたい” などのご要望にお応えする有料サービスです。

○遠隔サポートサービス
インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただく有料サービスです。※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのウェブサイト epson.jp/es/ でご確認ください。
【電話番号】050-3155-8888
◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス
2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。
・おたすけサービス：製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。
・ホームレッスン　：製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンを行います。
※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのウェブサイト epson.jp/support/houmon/ でご確認ください。
【電話番号】050-3155-8666
◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先　＊一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白板2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 グリーンビル山下町2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

＊修理について詳しくは、エプソンのウェブサイト epson.jp/support/ でご確認ください。
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
松本修理センター:0263-86-7660/鳥取修理センター:0857-77-2202

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。
＊一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのウェブサイト epson.jp/support/ でご確認ください。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先（エプソンサービスコールセンター）

＊一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

050-3155-8600

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●ショールーム

詳細はウェブサイト epson.jp/showroom/ でご確認ください。

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。 インターネットでアクセス! myepson.jp/ ▶カンタンな質問に答えて会員登録

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（epson.jp/shop/ または通話料無料0120-545-101）でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

〒160-8801　東京都新宿区新宿四丁目1番6号　JR新宿ミライナタワー 29階

〒392-8502　長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス（BIJ） 2019.06

お客様診断シート

ご使用の製品と一緒に修理センターへ送付いただくシートです。

修理に出す前にしていただきたいこと
①以下のチェック項目をご記入ください。
②記入後、製品と一緒に修理センターへ送付してください。
不具合の解析時間が短縮されることがあります。

切り取り

Q1：いつ頃から故障が発生していますか？
□使用開始直後から　□ある程度使用してから（購入後＿＿年＿＿ヶ月頃から）　□その他（　　）

Q2：故障の発生頻度を教えてください。
□使用するたびに発生　□頻繁に発生する　□稀に発生する　□初めて　□その他（　　）

Q3：お客様の製品の症状をお聞かせください。
ヘッドクリーニングを3回程度試してみましたか？

□はい
以下のあてはまる症状の□に、チェック［✔］を入れてください。

□いいえ
ヘッドクリーニングを3 回程度実施してください。それでも目詰まりが解消されないときは、12時間以上放置したあと、再度目詰まりの状態を確認してください。

＜印字異常のとき＞
□色が出ない　□スジが入る（□縦スジ　□横スジ）　□色味がおかしい（□濃淡　□かすれ　□色が出ない）
□色むら/かすれがある　□用紙が汚れる（□印刷する面全て　□裏汚れ　□前端　□後端 ）
□文字や線がずれる/2重になる　□ヘッドクリーニングしても復帰できない（実施したクリーニング回数：　回）
□その他（　　）

【お願い】 差し支えないようでしたら、お客様のプリンターで発生した印刷異常の結果を、製品と一緒に送付してください。不具合解析時間が短縮されることがあります。

＜用紙の給紙/排紙不良のとき＞
□用紙が詰まる　□詰まった紙が取れない　□給紙されない　□同時に数枚排出される
□白紙で排出される　□用紙が斜めに印刷されて出てくる　□用紙が出てこない
異常が発生する用紙種類、用紙サイズをご記入ください。
用紙種類：＿＿＿＿＿＿＿＿，用紙サイズ：＿＿＿＿＿＿＿，用紙メーカー名：＿＿＿＿＿＿＿＿
□その他（　　）

【お願い】 差し支えないようでしたら、お客様のプリンターで発生した印刷異常の結果（可能であれば5～10枚）を、製品と一緒に送付してください。不具合解析時間が短縮されることがあります。

＜エラー発生のとき＞
□プリンターエラーが頻繁に発生する（エラーコード：＿＿＿＿）　□電源が切れない/入らない
□パネルにエラーメッセージが表示される（エラー内容：　　）
□その他（　　）

＜認識不良のとき＞
認識しない物を選んでください。
□インクカートリッジ　□SDカード　□HDD　□USBフラッシュメモリー
□コンピューター（接続方法：□USB　□無線LAN　□有線LAN）　□スマートフォン/タブレット
□アクセスポイント/無線ルーター　□スキャナー（接続方法：□USB　□無線LAN　□有線LAN）
□その他（　　）
認識しない物のメーカー、型番をご記入ください。
メーカー名：＿＿＿＿＿＿＿＿　型番：＿＿＿＿＿＿＿＿

＜その他＞
上記にお客様の症状が該当しない場合には、こちらにご記入をお願いいたします。

切り取り

消耗品のご案内

純正インクカートリッジの型番

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

純正インクカートリッジは以下のとおりです。

パッケージ	画面の表示	色	型番	増量型番
パッケージに記載されている「マウス」が目印です。	BK	ブラック	IB07KA	IB07KB
	C	シアン	IB07CA	IB07CB
	M	マゼンタ	IB07MA	IB07MB
	Y	イエロー	IB07YA	IB07YB
	4 色パック		IB07CL4A	IB07CL4B

A 番と B 番は混在して使用できます。

メンテナンスボックスの型番

エプソン純正品のメンテナンスボックスを使用することをお勧めします。
純正品の型番は以下のとおりです。

型番：PXMB9

消耗品の回収と廃棄

❑ インクカートリッジの回収

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも郵便局での回収や、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。回収サービスの詳細は、エプソンのウェブサイトをご覧ください。

< epson.jp/recycle/ >

❑ メンテナンスボックスの回収

使用済みメンテナンスボックスの回収は「引取回収サービス」をご利用ください。詳しくはエプソンのウェブサイト< epson.jp/recycle/ >をご覧ください。

❑ インクカートリッジやメンテナンスボックスの廃棄

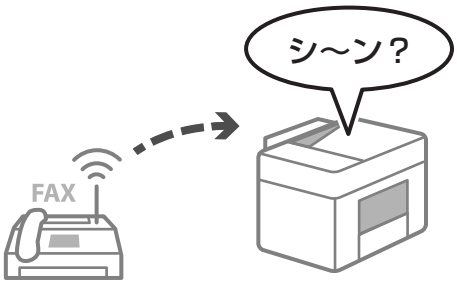
一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

よくあるお問い合わせ

～ お問い合わせの前にご確認ください ～

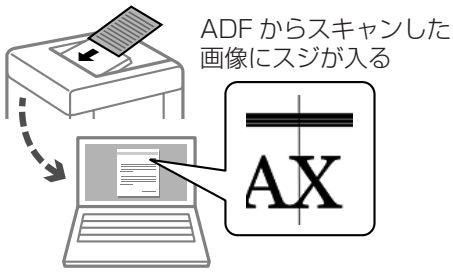
ファクスが受信できない

☞ 43 ページ



スキャン結果がおかしい

☞ 42 ページ

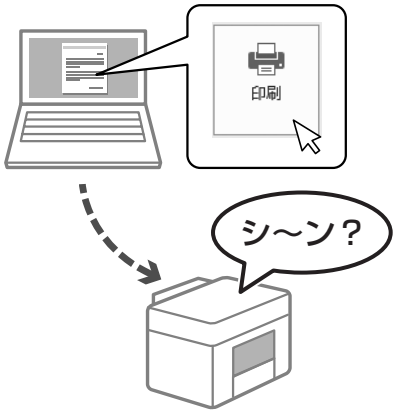


印刷結果がおかしい

☞ 42 ページ

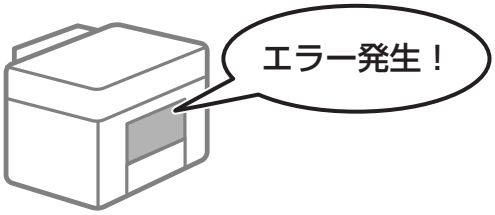
印刷できない

☞ 42 ページ



プリンターエラーの
メッセージが表示された

☞ 40 ページ



ファームウェアの
アップデートがわからない

☞ 43 ページ

414106100

© 2020 Seiko Epson Corporation
2020 年 12 月発行
Printed in XXXXXX